

1 年生学年通信

三滝中学校第一学年

2016.5.26

No.4

雨続きだった自然教室 ～日程編～



1 日目：ウォークラリー・バター作り体験・体育大会の選手決め・キャンドルサービス

最初到大雨の中、ウォークラリーをしました。AコースとBコース（右回りと左回り）に分かれて出発。大雨のせいで、持っていた地図などが破れたり、コマ図が読めず迷子になったりして、ちょっと大変な思いをしました。結局、先生の指示でコースを変更し、自然の家に戻りました。

お昼ご飯を食べたら、ふれあい牧場に行く予定が、雨のため、断念。急遽、ふれあい牧場の方に自然の家に来て頂き、バター作り体験をしました。班員で1つのケースにはいった生クリームを何十回ひょっとしたら百回以上振りました。このようにしてバターができるとは知りませんでしたね。

その後、余った時間を利用して、体育大会の選手決めをしました。どのクラスも自分が出たい種目ではなくて、クラスがどうしたら優勝できるか考えながら決めることができました。そして、校長先生が自然の家の方に頼んでくださり、乾燥室で、濡れたカップや靴も乾かしました。



早く選手決めが終ったクラスは、体育館で、けん玉やめんこ、トランプゲームなどをして遊びました。めんこは、初めてみた子もいて、遊び方を加藤先生が教えてくれました。

夜は、キャンプファイヤーがキャンドルサービスに変わりましたが、

誓いの火を灯し、幻想的な世界を経験しました。その後は、室長さん達为中心となって、ゲームをしました。そして最後は、マイムマイムを踊って締めくくりました。練習のときは、恥ずかしがっていましたが、自然の家では、みんな楽しんで踊っていましたね。



2 日目：レクリエーション①・飯ごう炊飯・創作活動・旗づくり

朝食時に、前日に作った手作りバターを半分、パンにのせて食べました。いつも食べている味と違い、塩が入っていないので、「おいしくない。ジャムの方がいい。」と言っている子がたくさんいました。（残り半分は、カレーに使いました。）

予定していたハイキングは、前日の雨の影響で中止になり、ドッチビー（ルールはドッジボール。ボールの代わりにウレタンとナイロンでできたフリスビーを使用。）に変更になりました。2つのフ



夜は、学級単位で旗づくりをしました。みんな
で、手形を押しました。出来上がった旗を教室に
あります。



「み・・・みんなで自然を
た・・・楽しみ、ルールを守り、
き・・・絆をふかめよう

は、守れましたか。雨に悩まされた3日間で「自然」を満喫することはできなかったですが、クラスや学年の絆は深まり、大成功だったといえるのではないのでしょうか。ただ、時間通りに進まなかったという反省点もあったので、今後の学校生活で改善していきましょう。

自然教室を振り返って ～感想編～

自然教室から帰ってきたみんなが書いた「自然教室を振り返って」を紹介したいと思います。

私は今回の自然教室で、今の社会がとても便利なこと、自分達は自然を全然知らないことに気づきました。

まず、飯ごう炊飯では、かまどで薪に火をつけながら、料理をするのは大変でした。カレーは熱くてなかなか混ぜにくいし、ご飯は焦げていないか心配でした。家なら、ボタン1つでご飯がたけるし、火の強さもつまみ1つで変えられます。家では全くつかなかったすすも銀色の鍋が黒に変わるほどつきます。このことから、今の世の中は大変便利であるとともに昔の生活は大変だったと感じました。

ウォークラリーでは、自然について全然知らないことに気づきました。1番はヒルのことです。雨の日は多いこと、塩をかけると死ぬことなど、全然知らないなあと思いました。

今回、色々な経験をしました。今回のことで多少価値観が変わったかもしれません。だから、またこのような経験をしたいと思いました。



ウォークラリーで道に迷ったり、カレー作りが上手にいかなかったり、色々と困ったりすることがありました。そんなときにそばにいてくれたのは、仲間でした。みんなで協力して解決することが出来ました。



また、体育大会の出場決めでは、クラスを勝利に導くようにして、譲り合いで決まることができました。「本当は自分がこの種目に出場したいけど、決まっていない人がいたから、譲る」という気持ちで決めたので、気持ちよかったです。この3日間、とても楽しく過ごせました。

この3日間で、協力するとより一層楽しくなるということを知りました。特に飯ごう炊飯では、班で協力できおいしいカレーを作ることができ楽しかったです。



あと時間を守る事の大切さや自然の大切さ、他にもいろいろなことを学びました。時間を守ることができなかったら、周りの人に迷惑をかけることになります。これからもこの自然教室で学んだこと、実感したことを活かしていきたいなと思います。

3日間の自然教室でたくさんのことを学びました。その中でも1番大切だと思ったことは、協力すること、チームワークの大切さです。自然教室は中1の初めての大きな行事で、まだあまり話したことのない人とも絆を深めることができました。3日間のほとんどが班や学級での活動でした。特に飯ごう炊飯では、班の人と協力する場面が多かったので、一人でできないこともみんなで協力してやればできることもあるということが分かりました。

3日間で学んだことは、団結すること（1つになること）の大切さです。1つになって何かを達成したり行動すると嬉しい気持ちや楽しい気持ちになります。体育大会などでも団結して楽しんでいきたいです。

この自然教室では、みんなと協力して絆を深めることの大切さ、自然の美しさ、自分で責任を持って何かをすることの大切さを学びました。このこと以外にとっても楽しく思い出に残った自然教室でした。色々なレクや体験をしたけど、友達と話をしている時がとても楽しかったです。

自然教室で、中学校では気づかないようなクラスの人達の優しさや良さが分かることが出来た。人それぞれ違う優しさや良さが分かると同時に友達の性格も2泊3日一緒に過ごしたことで分かった。だから、これからの1年間その人がどんなことをしたら喜んでくれるのか、どんなことをしたら、悲しんだり怒ったりするのかを考え、みんなが最後まで楽しめるようなクラスになるために行動していきたい。しかし、時に知らず知らずのうちに友達を傷つけてしまうときもあるかもしれないので、その時は、しっかりと謝り、また仲を取り戻したいと思う。



防災教室

5月18日に消防署の方に来て頂き、1時間講演、1時間実技体験をしました。

今後30年間で、東南海地震が起こる確率が60～70%と言われています。「食料・飲料水は最低3日分を用意しておきましょう。また飲料水は一人1日3リットルを目安にしましょう。」「非常持ち出し袋の準備もしておきましょう。」などというお話もありました。また、「いざというとき、落ち着いて行動できるように家族で防災会議を開いておきましょう。」というお話もありました。今、携帯・スマホの普及で、家の電話番号や緊急連絡先を口頭で言えない人が増えています。いざというときのために、紙ベースで持っておくといいですね。



保護者の皆様へ

自然教室においては、各準備や送迎など大変お世話になりました。雨が降ったりやんだりの3日間でしたが、生徒達は、楽しく充実した時間だったと思います。そして、クラスや学年の絆、団結が深まった3日間でした。ありがとうございました。

また、家庭訪問では、お忙しい中、時間を作って頂き、ありがとうございました。

お子さんの家での様子を教えて頂いたり、学校での様子をお伝えしたり、学校への要望などをお聞きできたり、短い時間でしたが有意義な時間を過ごすことができました。この場を借りて、お礼を申し上げます。

(6月の予定は、来週発行予定の学年通信でご確認ください。)